

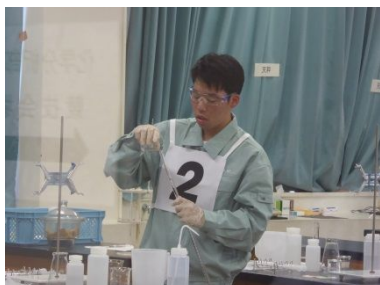
平成30年度 第17回高校生ものづくりコンテスト九州大会

平成30年7月7日(土)8日(日) 沖縄県会場

【化学分析部門】

最優秀賞 大分県立大分工業高等学校 工業化学科2年 たにがわ 谷川 ゆうじ 祐次

(参考) 優秀賞 熊本県立熊本工業高等学校
優良賞 鹿児島県立加治木工業高等学校



競技の様子



表彰後の様子

【電気工事部門】

優良賞 大分県立鶴崎工業高等学校 電気科3年 たなか 田中 こうた 幸汰

(参考) 最優秀賞 佐賀県立佐賀工業高等学校
優秀賞 長崎県立長崎工業高等学校



競技の様子



閉会式の様子

【家具・工芸部門】

優良賞 大分県立鶴崎工業高等学校 産業デザイン科3年 あんどう 安藤 あさひ 朝陽

(参考) 最優秀賞 鹿児島県立川内商工高等学校
優秀賞 福岡市立博多工業高等学校



競技の様子



閉会式の様子

【概要】

- 主催：公益社団法人全国工業高等学校長協会
- 各地区大会で1位の選手が全国大会（東海大会 11月17日、18日）に出場
- 地区大会：北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州

高校生ものづくりコンテスト 競技概要

1. 化学分析

試料水中に含まれているCa(カルシウム)とMg(マグネシウム)の量から、その水の硬度を求める競技。測定結果の正確さや技術度等を競う。

競技時間 2時間30分

2. 電気工事

電気工事士技能試験に準じた屋内配線工事を行い、器具の取り付け方・接合器具や寸法の正確さなどを競う。

競技時間 2時間20分

3. 家具・工芸

図面に示された競技課題にしたがって、支給された材料(木材)を加工し課題を製作する。作業状況・手順や仕口ごとの加工精度・完成度などを競う。

作業時間 2時間30分

4. 電子回路組立

「制御プログラム」をプログラミングすることにより目的の動作をするシステムを完成させ、プログラミング技術・組み立て技術や設計力を競う。

競技時間 2時間30分

5. 旋盤作業

鋼材の丸棒を旋盤で削り、製作図に描かれた機械の部品を作成し、寸法精度・仕上がり程度や完成度などを競う。

標準時間 2時間00分 打ち切り時間 2時間30分

6. 自動車整備

課題Ⅰ「学科」、課題Ⅱ「測定作業」、課題Ⅲ「定期点検車両取扱い作業」、課題Ⅳ「エンジン故障探求作業」について、課題Ⅰは正答数、課題Ⅱ～Ⅳは、完成度、技術度、マナー・態度が審査され、合計得点で競う。

競技時間 課題Ⅰ～Ⅳ：各25分(合計1時間)

7. 木材加工

支給された角材に墨付けや加工を行い、屋根の小屋組みの一部分を製作し、作業状況・組立て状態や完成度などを競う。

作業時間 2時間30分

8. 測量

5角形の各辺の距離と角度の測定を行い、測定時間の早さや、規定の成果に対し計算結果をまとめることを競う。(雨天時は、内業競技のみとする)

外業：競技時間37分 内業：競技時間25分

これまでの大分県の実績

H28年度	北海道大会	最優秀賞:電子回路組立(鶴崎工業) 優良賞:化学分析(大分工業)
H27年度	九州大会	最優秀賞:電子回路組立(鶴崎工業)、電気工事(大分工業)
H26年度	東北大会	最優秀賞:電子回路組立(鶴崎工業)
H25年度	四国大会	優秀賞:電子回路組立(鶴崎工業)、化学分析(大分工業)
H24年度	北信越大会	優秀賞:自動車整備(鶴崎工業)、優良賞:電子回路組立(鶴崎工業)